



# 日々に新たに

志高く、夢に向かって、たくましく未来を拓く児童の育成

気仙沼市立鹿折小学校

校長 菅原 理恵

発行日 令和2年8月28日(金)

## 2学期が始まりました

8月20日、2学期が始まりました。短い夏休みでしたが、子供たちは皆、夏休み中に作成した作品等の大きな荷物をもって、にこにこ笑顔で登校しました。「短い夏休みでも、頑張ったのだなあ」と思うと、何だか胸が熱くなりました。同時に、お声をかけていただいたり、一緒に作業してくださった保護者の皆様の陰ながらのお力添えを思い、また心が暖かくなりました。ありがとうございました。20日の第2学期始業式では、1学期終業式と同様、新型コロナウイルス感染症対策のため、リモートで行いました。5月の始業式でお話した、「校長先生との3つの約束（健康と安全・3つの好き・目標と挑戦）」の中の3つ目の約束、「目標と挑戦」についてお話ししました。私からの質問に、子供たちはしっかり手を上げて応えていました。2学期は、新型コロナウイルス感染症対策「新しい生活様式」を継続しながらも、子供たちの「学びの保障」を行っていくために、少しずつ学校行事や諸活動を実施し、鹿折小学校の教育活動を充実させていきたいと思えます。8月21日に配付いたしました「学校だより」にも掲載しましたが、これらの学校行事や諸活動において、何かご心配なことなどありましたら、お問合せください。2学期もご支援とご協力をよろしくお願いいたします。

## ほめていただいた「あいさつ」

2学期が始まったある日のこと、朝、子供たちの登校を見守っていると、いつものように、子供たちが明るく挨拶をしています。以前、子供たちにはお話したこと、

「**あ**かるく **い**つでも **さ**きに **つ**げよう」

のとおり頑張っていました。そうしたら、一緒に見守ってくださっていた交通指導隊の方に、「あんなに遠くから挨拶するなんて、素晴らしいですね。」と褒めていただきました。とても嬉しい気持ちになりました。「挨拶は心をつなぐ架け橋だ」ある小学生の標語を思い出しました。

## 文部科学大臣メッセージ

本日、業前時間に各担任が8月25日付けで発表された、萩生田文部科学大臣のメッセージを子供たちに読んで聞かせました。「児童生徒や学生の皆さんへ」というものです。学校では、新型コロナウイルス感染症対策を継続しつつ、各地で起こっている深刻な「差別」や「偏見」についても、道徳や学級活動等の時間に機を捉えて指導していきます。子供たちの幸せのために、一人一人が思いやりと寛容な心をもって協力してより良い生活を送っていただけることを目指していきたいと思えます。裏面には、「保護者や地域の皆様へ」というメッセージも印刷してありますので、本日子供たちが持ち帰りましたら、ぜひ一緒に読んでみてください。また、学校HPにも掲載しておりますので、そちらもご覧ください。

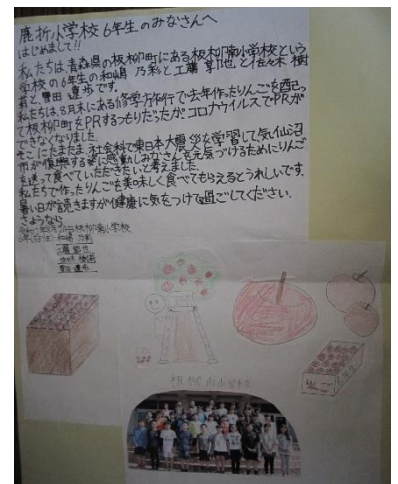


文部科学大臣メッセージを読み上げているとき 真剣な表情で聞き入る子供たち

## りんごのプレゼント

先日、1本の電話がありました。それは、青森県北津軽郡板柳町立板柳南小学校の菊地校長先生からでした。内容は、板柳南小の6年生の子供たちが、昨年5年生のときに地域の農家の方にご協力をいただいて育てた「板柳りんご」をぜひ、「鹿折小学校の子供たちに食べてもらいたい」とのことでした。突然のことに驚きましたが、次のような理由があったそうです。板柳南小の6年生は、8月30日・31日・9月1日と2泊3日で函館に修学旅行に行くそうです。そのとき、板柳町のPR活動も兼ねて、このりんごを函館の方々や観光で訪れる方々に配付していました。しかし、今年はこのコロナ禍。その活動はできなくなってしまいました。子供たちはとても残念に思っていました。そこで6年生の子供たちは、大切に育てて保存していたこのりんごを、何とか誰かに（できれば同じ小学生に）食べてもらって、板柳町の良さを感じてもらいたいと考えたそうです。担任の先生と相談してインターネットや様々な資料を探したところ、板柳町とは違う、沿岸部にある鹿折小学校のホームページや資料を見つけました。そこから鹿折小学校が、東日本大震災で被災し、立ち直って、ESDやSDGsに取り組み、探究的な学習を行っていることを知り、ぜひ鹿折小学校の子供たちにりんごを食べてもらいたいと希望したそうです。遠い青森の子供たちや先生方の思いを知り、このお申し出を受けることにいたしました。りんごは6箱届きました。一箱一箱に板柳南小6年生の子供たちのメッセージと写真が添えられていました。菊地校長先生のお話によると、「スマートフレッシュ」という長期保存できる新技術で保存していたそうで、開けてみると瑞々しいりんごが丁寧にパッケージされていました。暑い中で新型コロナウイルス感染症対策をしながらの学校生活ですが、フレッシュなりんごが私たちの心にひとときの清涼感を与えてくれたような気がします。

本日、「お知らせ」のプリントと共に、子供たちに配ります。ぜひお子さんとご一緒にご賞味ください。



## 熱中症注意!!

立秋、処暑と過ぎましたが、残暑の厳しい日々が続いております。文部科学省からは、8月6日付けの「学校における新型コロナウイルス感染症に関するマニュアル～『新しい学校の生活様』～」で、「気温・湿度や暑さ指数が高い日にはマスクを外す」よう指導がありました。登下校時も同様です。学校では、子供たちに、「登下校時にマスクを外す」、外す場合は、「人との距離をとる」「会話を控える」ことを指導しています。子供たちは、ご家庭のご協力のおかげで「マスク着用」の生活習慣がしっかりと身に付いていますが、残暑の厳しい間は、安全のためにマスクを外す指導をしていきたいと思っております。ご家庭でもお声がけをよろしくお願いいたします。